

長野県畜産広報

畜産経営情報

しあわせ  信州

令和6年8月8日

(6畜経第5号)

問い合わせ先

長野県庁園芸畜産課

電話 026-235-7233

第13回全国和牛能力共進会に係る候補牛の交配条件について

令和9年8月26日(木)~30日(月)に北海道にて「第13回全国和牛能力共進会」が開催されます。本共進会は5年に1度開催されており、各道府県から優秀な和牛が出品されています。

長野県から出品する候補牛については、共進会の出品条件に加えて下記の条件を満たす牛とします。出品にかかる詳細につきましては、お近くのJAまでご相談ください。

第13回全国和牛能力共進会候補牛の長野県条件

候補牛については、第13回全国和牛能力共進会出品条件を満たし、さらに下記条件を満たすものとする。

1 第2・3区

【候補牛生産繁殖雌牛について】

以下の4条件のいずれかを満たすものとする

- (1) スペシャル繁殖牛
- (2) スペシャル繁殖牛相当の推定育種価、又は期待育種価を持つ繁殖牛
- (3) (1) 及び (2) 以外で育種価資格本原を有する繁殖牛のうち以下の条件を満たすもの
ア 脂肪交雑推定育種価 B 以上かつその他 2 形質が B 以上
イ 体型審査得点が 80 点以上
- (4) (3) 以外で改良上特に必要であると認められる繁殖牛

2 第8区

(1) 候補牛生産種雄牛について

北美津久、福之鶴、百合美 (Y 精液あり)

(2) 候補牛について (以下のア及びイは、いずれかを満たすものとする)

ア 自家産であること。(ET 借腹生産の場合は、自卵であり出生後 2 週間以内に引き取ること。)

イ 令和 8 年 2 月開催予定の長野県中央家畜市場にて上場され購買したもの。

ウ 令和 8 年 3 月以降は、農家 1 件あたりの候補牛は 5 頭までとする。

3 その他

- (1) いずれの区も複数頭の種雄牛候補がいるため、交配に当たっては繁殖牛とのバランスを考慮し、繁殖牛所有者の責任において選択して利用すること。
- (2) 遺伝病を保因する種雄牛の交配にあたっては、繁殖牛の保因状況を確認して交配すること。なお、血統構成等により判断する場合は繁殖牛所有者の責任において交配すること。

EU・ノルウェー向け輸出牛肉における「ホスホマイシン」の規制について

EUでは新しく動物用医薬品の規制が始まります。

これにより、2026年9月3日以降、出生～と畜までの間に「ホスホマイシン」と呼ばれる医薬品が投与された牛肉はEU・ノルウェー向けに輸出ができなくなります。

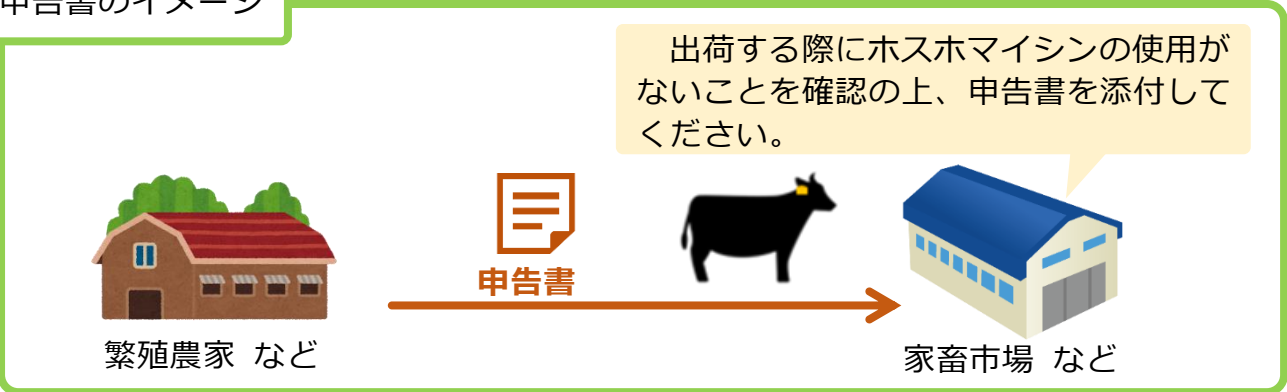
ホスホマイシンとは？

主に子牛の下痢症や肺炎の治療に用いられる抗菌剤の1つです。使用には獣医師の処方箋又は指示が必要です。なお、ホスホマイシンには代替薬が存在します。

このため、家畜市場への出荷や牛の転入出の際、「ホスホマイシンを使用した牛ではない」ことの確認や申告書を求められる場合があります。

申告書の様式は決まっていますが、求められた際には下記の記載内容を参考に、提出についてご協力ください。なお、申告書(例)とパンフレットは長野県ホームページ(QRコード)にも掲載しておりますのでご覧ください。

申告書のイメージ



申告書 様式 (例)

底名・名称 : _____
住所 : _____
電話番号 : _____

ホスホマイシンの使用に係る申告書

下記に示す当農場が出荷した牛は、出生(転入している場合は転入日)から転出までの期間、ホスホマイシンを使用していないことを申告します。

記

1. 個体識別番号 :

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

2. 生年月日 : _____ 年 _____ 月 _____ 日

3. 転入有無 : _____ 無し _____ 有り (転入日: _____ 年 _____ 月 _____ 日)
※該当する方に○(転入「有り」の場合は転入日を記入)

4. 転出日 : _____ 年 _____ 月 _____ 日

以上

長野県ホームページ
(申告書例・パンフレット)



- ### 【申告書の記載内容(例)】
- ホスホマイシン不使用の旨
 - 個体識別番号
 - 生年月日
 - 転入有無
 - 転出日

お問合せ：長野県 農政部 園芸畜産課
(026-235-7233) まで